

かざま  
うら

議会だより

謹賀新年



No. 106

令和4年1月発行

■発行:青森県風間浦村議会  
■編集:議会広報編集委員会  
〒039-4502 青森県下北郡  
風間浦村大字易国間字大川目28-5  
TEL 0175-35-2115  
FAX 0175-35-2403

目次

- 議長・副議長年頭挨拶 . . . . . P 2
- 定例会のあらまし . . . . . P 4
- 全協・各種委員会報告 . . . . . P 7
  - 総務常任委員会
  - 全員協議会
  - 議会運営委員会
  - 大間原子力発電所対策特別委員会
- 一般質問 . . . . . P11
- 活動報告 . . . . . P13
- ちょっと一言・編集後記 . . . . . P16

# 年頭にあたり



風間浦村議会

議長

杉山 太

明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、輝かしい希望に満ちた新年を健やかに迎えになられたことと心からお慶び申し上げます。

年頭にあたり、村議会を代表いたしまして謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

さて、昨年は当村におきまして大変な災害に見舞われました。8月9日から10日にかけての台風9号から変わった温帯低気圧の影響による大雨で、至る所での土砂崩れや小赤川橋の崩落が発生し、下風呂、桑畑地区では、孤立状態となりましたが自衛隊の皆様、地元消防団、近隣の消防団の皆様や多くの住民の皆様、関係者の皆様の懸命

の復旧作業により水、食料など救援物資が運べる状態になり議会といたしましても感謝の念に堪えません。

未だ、道路の不便、不安や海への土砂の流出による悪影響の懸念、下風呂地区の水道施設の完全復旧や経済、教育、医療など問題は山積している現状です。

行政と共に一刻も早い復旧復興に全力で取り組んで参る所存です。10月21日には、下北総合開発期成同盟会による県への最重点要望として、この度の災害への対応について要望しております。また、11月12日には県知事及び県議会議長に村、議会、漁協、商工会の連名で道路関係、漁業者支援対策

及びインフラの本復旧と防災機能強化の支援を要望しております。今後も様々な形で粘り強く議会一丸となって取り組んで参る所存でございます。ご理解とご協力を何卒よろしくお願いいたします。

また、約2年になります、コロナ禍でございますが日本では感染者数が少なくなり収束の兆しが感じられますが、基本的な予防対策を継続し、少しずつ以前のような経済活動ができるよう願うところでございます。

当村においては、漁業と観光の村づくりを掲げております。災害とコロナの重なるダメージを受けましたが、本年はスルメイカを始めとする風間浦村自慢の海産物の豊漁と村に一人でも多くの方が訪れていただきますよう期待するところであります。

本年は、コロナが収束し伝統行事やいろいろな催しが行える年になりますよう、そして、住民の皆様が健やかに楽しく暮らせる素晴らしい年になりますよう心よりご祈念いたしまして新年のごあいさついたします。



# 新年のあいさつ

風間浦村議会

副議長

平井賢一

議員 北館智明

議員一同、

村民の皆様

にご多幸をお祈り

申し上げます。

明けましておめでとうございます。

村民の皆様におかれましては、令和4年の新年を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

平素より、本村議会に対し、ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は、一昨年に続き、世界各国で感染が拡大した新型コロナウイルスの影響により、日本国内においても感染者が広がり、経済や社会生活が大きく変化した年となりました。

風間浦村では、感染予防のためのワクチン接種を早く行うことができました。行

政及び医療従事者の皆様のご尽力に對しまして深く感謝申し上げます。

また、昨年8月の豪雨災害により、被災されました皆様には心よりお見舞い申し上げます。

今でも、国道の一部が片側通行など不便な生活を強いられておりますが、一日も早い復旧・復興について議会としても尽力して参ります。

今年一年が皆様にとりまして、幸多い年でありますように心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。

- ” 金 森 一 規
- ” 能 登 勝 彦
- ” 飯 田 さ つ き
- ” 蛸 島 巨
- ” 中 嶋 茂



年頭挨拶



富岡 宏村長



杉山 太議長



令和3年第4回定例会が12月7日から9日までの3日間の会期で開会され、条例2件・補正予算5件・工事請負変更契約1件の全議案を全会一致で可決し閉会。

12月定例会

条例案 全会一致可決

☆風間浦村国民健康保険条例の一部を改正する条例

内容：出産育児一時金の額及び傷病手当金の対象期間の改正。

☆風間浦村過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例

内容：過疎地域における固定資産税の課税免除の対象業種に、情報サービス業等を追加する。

工事請負変更契約案 全会一致可決

☆工事請負変更契約の一部変更

内容：風間浦村防災行政無線デジタル化整備工事請負契約において、8月の豪雨災害で国道の通行が制限されたことなどにより作業が遅れ、工期内の完成が見込めないため工期の延長をする。

変更前：令和2年9月14日～令和4年2月26日

変更後：令和2年9月14日～令和4年3月23日



補正予算案 全会一致可決

☆令和3年度補正予算 ○一般会計補正予算

内容：既定の歳入歳出予算から1千231万8千円を減額し、歳入歳出予算の総額を31億8千833万円とする。

歳入の主なもの

- ・子育て世帯への臨時特別給付金給付事業費補助金 900万円の計上
- ・高齢者保健事業補助金 580万円の計上
- ・社会資本総合交付金 1千543万6千円の減額
- ・公営住宅建設事業債 1千900万円の減額

歳出の主なもの

- ・子育て世帯への臨時特別給付金 900万円の計上
- ・二夕川地区小規模治山工事請負費 260万円の追加
- ・村道災害復旧工事請負費 100万円の計上
- ・漁船保全施設修理補助金 88万円の追加
- ・下北地域広域行政事務組合負担金分署費 254万1千円の追加
- ・新甲平ノ上団地建築施工監理業務委託料 140万円の減額

・新甲平ノ上団地建築工事請負費

3千310万円の減額

・財政調整基金積立金

1千70万円の減額

### ○国民健康保険特別会計補正予算

内容：既定の歳入歳出予算に397万6千円を追加し、歳入歳出予算の総額を2億7千989万7千円とする。

歳入の主なもの

・前年度繰越金

397万6千円の追加

歳出の主なもの

・保険給付費葬祭給付金

20万円の追加

・予備費 377万6千円の追加

### ○簡易水道特別会計補正予算

内容：既定の歳入歳出予算から980万円を減額し、歳入歳出予算の総額を4億8千340万2千円とする。

歳入の主なもの

・簡易水道施設整備事業債

980万円の減額

歳出の主なもの

・古野・大川目線配水管布設工事請負費

865万円の減額

### ○介護保険特別会計補正予算

内容：既定の歳入歳出予算に30万8千円を追加し、歳入歳出予算の総額を3億5千921万5千円とする。

歳入の主なもの

・現年度分地域支援事業交付金（国庫支出金） 10万円の追加

・現年度分地域支援事業支援交付金（支払基金交付金） 10万8千円の追加

歳出の主なもの

・介護予防サービス計画給付費 40万円の追加

### ○後期高齢者医療特別会計補正予算

内容：既定の歳入歳出予算に220万5千円を追加し、歳入歳出予算の総額を3千339万3千円とする。

歳入の主なもの

・繰入金 220万5千円の追加

歳出の主なもの

・広域連合納付金

220万5千円の追加

## 特別委員会設置

### ☆「役場及び消防庁舎建設に係る特別委員会」

役場庁舎及び消防庁舎建設事業は、全議員で構成する特別委員会を設置し審査する。

・委員長：能登 勝彦 委員

・副委員長：飯田 さつき 委員

《付託事件》

役場庁舎及び消防庁舎建設事業

12月定例会



定例会の様子

## 令和3年第1回臨時会

令和3年10月22日、第1回臨時会が開会された。

### 補正予算案

全会一致可決

#### ☆令和3年度補正予算

##### ○一般会計補正予算

内容：既定の歳入歳出予算に8千327万6千円を追加し、歳入歳出予算の総額を31億9千739万9千円とする。

##### 歳入の内容

- ・災害復旧費国庫負担金 5千100万円の計上
- ・災害復興支援寄付金 1千752万6千円の計上
- ・災害復旧事業債 2千190万円の追加

##### 歳出の内容

- ・災害対応職員の人件費 660万円の計上
- ・被災者生活再建支援制度補助金 812万5千円の計上
- ・桑畑地区小規模治山工事請負費 950万円の計上
- ・二夕川地区小規模治山工事請負費 1千100万円の計上
- ・小規模事業者事業継続給付金 1千万円の計上

##### ○簡易水道特別会計補正予算

内容：既定の歳入歳出予算に470万円を追加し、歳入歳出予算の総額を4億9千320万2千円とする。

##### 歳入の内容

- ・簡易水道施設整備事業債 470万円の追加

##### 歳出の内容

- ・蛇浦地区送水ポンプ改修工事請負費 500万円の計上
- ・予備費 30万円の減額

## 令和3年第2回臨時会

令和3年11月29日、第2回臨時会が開会された。

### 専決処分承認案

全会一致承認

#### ☆令和3年度一般会計補正予算（11月10日付）

内容：新型コロナウイルスワクチン3回目接種関係経費の予算措置。既定の歳入歳

出予算の総額に270万9千円を追加し、歳入歳出予算の総額を32億64万8千円とする。

##### 歳入の内容

- ・ワクチン接種対策費等国庫支出金 270万9千円の追加

##### 歳出の内容

- ・ワクチン接種に係る医師等謝礼及び接種券印刷費など 270万9千円の追加

### 条例改定案

全会一致可決

#### ☆職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

##### 例

内容：青森県人事委員会の勧告に準じて、村職員の期末手当の支給割合を0・05月分引き下げる。

#### ☆風間浦村特別職の職員の給料等に関する条例の一部を改正する条例

内容：県の特別職給料の改正内容に準じ、村特別職の期末手当の支給割合を0・05月分引き下げる。

#### ☆議会議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

内容：県議会議員の期末手当支給条例の一部改正に準じ、村議会議員の期末手当の支給割合を0・05月分引き下げる。

# 総務常任委員会

10月15日開催 (1名欠席)



蛸島 巨 委員長

開会后、令和3年8月9日からの豪雨災害による現場の状況を確認するため休憩し、視察調査を行い、その後会議を再開し各課より説明及び報告を受けた。



桑畑地区墓地視察



撤去した流木の一時堆積場所視察 (旧下風呂小学校グラウンド)

**☆災害関係補正予算**  
**問** 団員以外にも災害活動に協力した方への報酬は。  
**答** 災害活動に協力した方への謝礼分も消防団活動助成金に含めている。  
**問** 村独自の支援制度の財源は。

**答** 災害支援金と財政調整基金を充当するが、県にも特別交付税等に関し働きかけていく。  
**☆土木施設及び水道施設等の災害復旧事業**  
**問** 災害復旧に係る国庫負担金以外の財源は。

**答** 災害復旧事業債を充当する。  
**☆災害に伴う事業者支援**  
**問** 未だ再開できない宿泊事業者への支援は。

**答** 8月及び9月に営業ができなかった下風呂地区の宿泊事業者に対し、給付金の限度額までの給付を見込んでいる。

12月8日開催 (欠席委員なし)

令和3年第4回定例会で本委員会に付託された議案8件は、担当課から説明を受け審査を行った。

## 付託された議案

- ① 風間浦村国民健康保険条例の一部を改正する条例
- ② 風間浦村過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例
- ③ 工事請負契約の一部を変更すること
- ④ 令和3年度風間浦村一般会計予算を補正すること
- ⑤ 令和3年度風間浦村国民健康保険特別会計予算を補正すること
- ⑥ 令和3年度風間浦村簡易水道特別会計予算を補正すること
- ⑦ 令和3年度風間浦村介護保険特別会計予算を補正すること
- ⑧ 令和3年度風間浦村後期高齢者医療特別会計予算を補正すること

☆議案審査

**問** 国民健康保険条例の一部改正で、出産育児一時金の改正理由は、**答** 国の基準による改正。

**問** 固定資産税の課税免除に関する条例の一部改正で、情報サービス業は村内にあるのか。

**答** 過疎法の改正により対象業種の規定を整備するもの。

**問** 桑畑地区小規模治山工事請負費の減額理由は、**答** 二夕川地区小規模治山工事に事業変更したものの。

**審査の結果**  
説明された議案8件は全会一致で可決した。



採決の様子

全員協議会

11月29日開催 (1名欠席)



杉山 太 議長

協議案件

1. 風間浦村庁舎等建設計画

行政側が、風間浦村庁舎等建設検討委員会に諮問していた、役場及び消防庁舎等の建設候補地は、検討委員会から「易国間古野地区高台」を選定する旨の答申を受けたことが報告された。また、基本構想の作成に取組み、役場庁内の幹事会及び検討委員会において、構想案を検討後、住民

説明会を行う計画である。

**問** 住民説明会は各地区で開催するのか。

**答** 各地区で行う予定である。

※議員から役場庁舎等建設に係る特別委員会設置の意見があり、議会運営委員会と特別委員会設置を協議することとした。

2. 風間浦村村民支援商品券配布事業

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、疲弊した村内消費を回復させるため、全村民に風間浦村が発行する商品券を配布し、消費喚起を図る商品券は、1人当たり、5千円分(500円券を10枚)配布し、令和4年2月末までの使用期限とする。

**問** 財源は何か。

**答** 6月補正予算で計上した地方創生臨時交付金を充当する。

3. 新型コロナウイルスワクチン3回目接種

2回目ワクチン接種済みから8ヶ月が経過する村民へ3回目の接種を行う。接種予定者は1千323人を見込んでいる。2回目接種

から起算して接種日時を指定し、順次接種券を発送する。

4. 風間浦村豪雨災害義援金配分

8月豪雨により被災された方へ、風間浦村災害義援金配分委員会の決定に基づき、義援金を配分する。申請については、11月24日に毎戸配布で周知している。



全員協議会の様子



**問** 義援金の振り込みはいつになるのか。

**答** 申請書を受理してから、速やかに事務処理を行いたい。

**5. 子育て世帯への臨時特別給付金事業**

新型コロナウイルス感染症の影響により、生活等に苦慮している子育て世帯を対象に給付金を支給する。支給額は対象児童1人当たり5万円。

※ 議員からは高校生分も含めて速やかに給付するよう要望があった。

**6. 青森県及び下北森林管理署の災害復旧事業等**

青森県及び下北森林管理署が所管する各災害現場について、復旧等の事業スケジュールが説明された。

**問** 畑尻の災害復旧予算について村負担はあるのか。

**答** 災害復旧事業ではないので負担金が発生する。

**問** 日和崎など危険な箇所がまだあるので調査することは。

**答** 危険箇所は県で指定するため、村から調査することを要請していききたい。

**7. 水道施設災害復旧事業**

下風呂浄水場施設の災害査定が令和4年1月以降に行われるため、査定後に予算措置をする。

**問** 災害復旧事業費はどれくらいか。

**答** 災害復旧費は、大まかで1億円位で、その3分の2が災害交付金となる見込み。

**問** 原形復旧ではなく完全復旧で、事業費はどのくらいか。

**答** 大概算で4億〜10数億円はかかるものと見込まれる。

# 議会運営委員会

11月26日開催

(中嶋委員長欠席)



金森 一規 副委員長

令和3年第4回(12月)定例会の運営に関する事項について審議。

**☆定例会は**

今期定例会は、12月7日招集の意向を受



議会運営委員会の様子

け、提出となる案件等を勘案した結果、会期は同日より9日までの3日間とする。

招集告示日は11月29日、一般質問は通告期限までに3名の通告があり受理された。

開会初日の7日は、会期の決定、提案理由の説明、各委員会委員長報告、一般質問まで行い散会。8日は休会。9日に本会議を再

開し、各委員会委員長報告、議案等の審議を行う。

報告、人事案件、損害賠償を除き、総務常任委員会へ付託し審査する。

**☆議案等の審議は**

**☆諮問は**

11月29日開催

(中嶋委員長欠席)

令和3年第4回(12月)定例会の運営に関する事項について審議。

**☆特別委員会の設置**

役場庁舎及び消防庁舎建設事業を審査する特別委員会を設置することとした。



## 委員会報告

# 大間原子力発電所対策特別委員会

12月8日開催

(欠席委員なし)



金森 一規 委員長

## 電源開発(株)から

電源開発株式会社大間原子力建設所より、倉田本部長他5名が出席し、新規制基準適合性審査の対応状況等の報告がされた。



電源開発(株)大間原子力建設所 倉田本部長の挨拶

### ☆新規制基準適合性審査の対応状況

会社から、審査会合は12月6日現在で51回、現地調査が1回開催されている。前回報告後に開催された51回目の審査会合と原子炉設置変更許可申請書の補正内容の説明がされた。

補正内容は原子力規制委員会から、新たに加えられた震源を特定せず策定する地震動で、大間原発敷地内の基礎地盤の安定性評価を行った結果、十分な安全性を有することが報告された。

### 問

委員

F14断層の地震規模の想定は。

### 答

会社側から

下北にある原子力施設の審査の中で、新しい知見に基づき算定している。

### ☆運転・差止請求訴訟の審理状況

住民訴訟は、9月14日に口頭弁論が開催され、原告が準備書面を提出。

また、函館市の訴訟は、10月1日に口頭弁論が開催され、原告及び国がそれぞれ準備書面を提出した。

会社としては、大間計画に支障がないように適切に対応していくと報告された。

### ☆2021年度海域調査

7月及び8月に海底地形調査を実施した箇所を対象に、追加の潜水調査を3月まで行うと報告された。

### ☆その他

### 問

委員

委員から、蛇浦地区に計画している住宅建設を村との協議状況も含め随時報告することや、グループ会社を含む

めた雇用場の確保について要望があった。

### 行政側からの報告

### ☆大間原発三ヶ町村協議会知事要望

10月27日に大間原発三ヶ町村協議会知事要望活動が行われた。内容は、国道279号のバイパス化の早期着工などを要望した。



特別委員会の様子

# 村政を問う！ 一般質問

一般質問とは、定例会（臨時会は除く。）において、議員が、あらかじめ通告して、村の施策の状況や方針について、報告・説明を求めたり質問することです。

当村議会においては、一般質問者の持ち時間は1時間に制限されています。

今期定例会では、3名の議員が登壇しました。



金森 一規 議員

- 『8月豪雨による災害復旧事業計画について』
- 『公共施設等の利活用について』
- 『デジタル化に対応した村の施策について』

○8月豪雨による災害復旧事業計画は

**Q** 11月12日、村、議会、漁協、商工会の連名による知事及び県議会議長への要望事項に対する回答は

**A** 村長 10月下旬の道路災害査定が終了し、一部発注された工事もあるが、今後順次発注予定。

**Q** 焼山地区街灯設置要望及び除雪体制は。

**A** 村長 桑畑から下風呂間の各電柱に街灯設置を県民局へ依頼している。除雪は両サイドに誘導員を配置し小型ロータリーにて作業を行う。

**Q** 道路の復旧の目処は。

**A** 村長 来年の雪が降る前、11月中には作業が終わる見込み。

**Q** 観光復興の今後の対応は。

**A** 村長 10月16日、県による下北地域観光再開セレモニーの実施等により情報発信した。また、12月31日まで県のおでかけキャンペーンが行われる。今後の新型コロナウイルス感染症の状況により、1月から3月に同様のキャンペーンを予定している。

**Q** 磯根資源対策は。

**A** 村長 県と磯根調査を実施している。その結果により漁協等と支援策を検討する。

○公共施設の利活用は

**Q** 旧青い森信金建物の利活用は。

**A** 村長 現在、災害物資備蓄及び書庫として利用している。役場庁舎建設計画に合わせ活用方法を検討する。

**Q** 老朽化している公民館の今後の。

**A** 村長 中央公民館は役場庁舎との複合施設にするかを基本構想で検討。そのほかの各公民館は計画的に老朽化対策を進め、点検修繕により維持管理に努める。

○デジタル化に対応した村の施策は

**Q** デジタル化に伴う施策は。

**A** 村長 デジタル庁の動きを注視し、職員スキルアップ、高齢者へのサポート対応、研修会の開催等により、情報提供していく。



北館 智明 議員

1. 『原子力関連施設誘致について』

○原子力関連施設誘致

Q 原子力関連施設の誘致にはどのような施設があるのか。

A 村長 交付金対象となる施設は、原子力発電所、使用済核燃料貯蔵施設、MOX燃料加工施設、次期低レベル放射性廃棄物埋設施設、深地層研究施設、特定放射性廃棄物の最終処分場等がある。

Q 施設誘致を調査・検討する考えは。

A 村長 まずは広く情報収集から始めていきたい。

Q 豪雨災害を経験し、原子力関連の複合災害にどのような考えを持ったか。

A 村長 大間原発とむつ中間貯蔵施設で何かあった場合は、近隣から当村へ逃げざるを得ない状況になるため、役場・消防庁舎の移転計画にも広域避難を想定し、国、県に要望していきたい。

Q 原子力関連施設隣接地の村長としての思いは。

A 村長 立地市町村に挟まれた隣接市町村を立地とみなすよう粘り強く国へ要望していきたい。



蛸島 巨 議員

1. 『8月の災害での避難体制の検証について』  
2. 『児童生徒の減少におけるこれからの風間浦村の教育行政について』

○8月の災害での避難体制の検証は

Q 8月の災害で適切な避難ができたか。

A 村長 避難所は、ほぼマニュアルどおり開設できた。避難所に行けない村民に対しては避難所として地元のホテルに協力を要請した。

Q 庁内においてどのような検証を行ったのか。

A 村長 職員にアンケートを行い、消防団幹部会議では災害の対応について話し合った。

Q 今後起こりうる災害に対して村と自主防災組織との連携は。

A 村長 11月30日に自主防災会議を行い、様々な意見をもらい、今後も自主防災組織との連携を強力にしていくことを確認した。

○児童生徒の減少におけるこれからの風間浦村の教育行政は

Q ギガスクール構想の整備を終え、今後はどのような展開を考えているか。

A 教育長 今後もICT教育を推し進めていく。また、子供たちには故郷を考慮するような学習を展開していきたい。

Q 高校進学にあたり、小中学校よりも家庭の負担が増すが村独自の給付金制度の考えはないか。

A 教育長 給付を行っている自治体の制度をまず検証し、今後検討していく。

## 【令和3年：議会活動報告】

### (1) 定例会及び臨時会の開催状況

区 分	会 期	会期日数	審議日数	休会日	繰上日数	傍聴者数
第1回定例会	3月 4日～10日	7日	2日	5日	0日	5人
第2回定例会	6月 9日～11日	3日	2日	1日	0日	3人
第3回定例会	9月27日～29日	3日	1日	0日	2日	3人
第4回定例会	12月 7日～ 9日	3日	2日	1日	0日	5人
第1回臨時会	10月22日	1日	1日	0日	0日	3人
第2回臨時会	11月29日	1日	1日	0日	0日	0人

※休会日には、委員会等を開催しております。

### (2) 審議件数等

区 分	村 長 提 出					議 員 提 出			
	条 例	予 算・ 決 算	人 事	専決処 分・ 報 告	その他	意見書	選 管 選 挙	委 員 会 報 告	
定 例 会	14	34	12	10	13	3	2	15	
臨 時 会	3	2	0	1	0	0	0	0	
計	17	36	12	11	13	3	2	15	
審議方法	本会議即決	4	14	12	5	11	3	2	15
	委員会付託	13	22	0	6	2	0	0	0

### (3) 一般質問の状況（カッコ内は、令和2年の状況）

区 分	質 問 者 数	内 容 件 数
第1回定例会	4人(2人)	6件(5件)
第2回定例会	3人(1人)	5件(1件)
第3回定例会	1人(3人)	2件(4件)
第4回定例会	3人(2人)	6件(4件)
計	11人(8人)	19件(14件)

### (4) 委員会開催状況

議会運営委員会	4日
総務常任委員会	6日
議会広報編集委員会	8日
大間原子力発電所対策特別委員会	4日
下風呂温泉施設整備及び役場消防庁舎整備計画に係る特別委員会	1日
予算審査特別委員会	1日

11月12日

## ①青森県知事への要望

青森県庁において、風間浦村、風間浦村議会、風間浦漁協、風間浦村商工会が連名で復旧・復興の要望を三村申吾青森県知事に行った。

次の項目を要望し、三村知事からは、「今後とも風間浦村の皆さんと手を携えながら取り組んでいきたい」とコメントがあった。

## ◎要望事項

1. 被災した国道279号の一日も早い完全復旧及び代替路線として進めているバイパス整備事業の早期完成
2. 今回の災害で甚大な被害を受けた下風呂温泉を中心とする観光産業の復興対策及び海岸への土砂流出による磯根資源への被害状況の把握と被害が確認された際の支援
3. 村が管理するテレビ共同受信施設及び水道施設等をはじめとするインフラの本復旧及び災害や危機に備えた防災機能の強化に係る県の支援

## ②青森県議会議長への要望

知事への要望後、青森県議会を訪問し、同様の要望を行った。三橋一三県議会議長が不在のため、蛭沢正勝県議会副議長が対応した。



青森県知事へ要望



県議会要望の様子

11月17日

〔大洗町議会原子力安全  
調査特別委員会来村〕

友好町村である茨城県大洗町の町議会原子力安全調査特別委員会から委員4名が来村し、下風呂温泉「海峡の湯」で意見交換を行った。また、8月の豪雨災害に対し、大洗町議会より災害見舞金、大洗町から木製衝立『けっぱれ風間浦』が贈呈された。



大洗町議会より災害見舞金の贈呈



木製衝立の贈呈



古谷みきさん

## 【ちょっと一言】

令和3年11月13日（土）風間浦村総合福祉センター「げんきかん」において、古谷みきさんの100歳を祝う会が行われました。

古谷さんは、『これから第二のスタートです。孫、ひ孫に会うのを楽しみにしている。』と仰っていました。

大正10年11月15日に生まれ、一世紀の時を過ごした古谷みきさん。これからも元気にお過ごしください。

（文：飯田）



ちょっと一言  
編集後記

## 編集後記



明けましておめでとうございませう。  
昨年は一昨年に続き新型コロナウイルス感染症による経済の疲弊、そして、追い打ちをかけるように8月の豪雨災害が発生し、村と村民にとって大変な一年でありました。  
「朝の来ない夜はない」という言葉を胸に秘め今年も頑張りますよ。

（文：嶋島）

議会広報編集委員会

委員長 飯田さつき  
副委員長 嶋島 巨  
委員 北舘 智明  
" " 能登 勝彦  
" " 中嶋 茂